

中頭地区中体連発52号
令和2年7月21日

保護者各位

中頭地区中学校体育連盟
会長 宮里 友昭
〈公印省略〉

中頭地区総合体育大会 態度決定について（報告）

日頃より中頭地区中学校体育連盟の活動に御理解と御協力を頂き感謝申し上げます。
沖縄県内での新型コロナウイルス感染症の感染が拡大している状況を受け、中部福祉保健所、沖縄県感染症対策本部の指導を受け地区総体の開催方法について検討した結果、下記のように決定致しましたのでご報告致します。

記

令和2年度 中頭地区総合体育大会・・・『全競技開催・完全燃焼を目指して!』

通常開催とする。但し、**屋内競技は無観客**とする。

〈判断理由〉

- 6月9日の第2回臨時評議員会で「地区総体開催に向けたガイドライン」が承認されたが、県内感染状況が変化したために地区総体開催に関し判断変更に至った。
- 県内における新規感染者は20日現在以下の通りである。
7/16 1名、18日 1名、19日 2名、20日 2名、その中で感染経路不明者は1名。「中頭地区中体連ガイドライン」では感染経路不明者5名以下で通常開催とあるが、感染者が増加状況にあるので屋内競技は無観客での開催とする。
- 屋内競技を無観客とし、3密状態を可能な限り解消し、感染リスクを軽減することで集団感染（クラスター感染）防止に努める。
- ※ 屋内競技において無観客を実施する際、館内入場者は ①登録競技選手（3年生全員を含む） ②顧問・コーチ・マネージャー ③競技役員 ④中頭教育事務所担当 ⑤各市町村担当 ⑥各学校管理者 ⑦各チーム保護者2名（熱中症対応・ビデオ係含む）とする。

※全競技最終日までの開催を目指しておりますので、急ではありますが屋内競技無観客での開催に御理解、御協力を宜しくお願い致します。

* 今後の感染症状況により急遽、開催等に変更が生じる場合があります。あらかじめご了承下さい。

※裏面に7月16日付で中頭地区中学校体育連盟より発行された文書があります。参考までにご覧下さい。

各学校長殿
 体育理事殿

中頭地区中学校体育連盟
 会 長 宮里 友昭
 (公 印 省 略)

米軍基地内クラスター発生に伴う地区総体開催可否判断に関する報告書

7月15日(水)に行われました「第4回総体運営委員会」において、米軍基地内での新型コロナウイルス感染症の急激な感染拡大の報道を受けて、地区総体の開催可否をめぐる議論が交わされ、以下の様に決定致しましたのでご報告致します。

〈決定事項〉

- ・大会の開催方法を今後の新型コロナウイルスの感染状況に応じて「通常開催」、「無観客での開催」、もしくは「中止」の三段階に設定する。

開催方法	判断基準	備考
通常開催	感染経路不明者が5名以下	中頭地区中体連総体(各競技)ガイドラインに沿って観客を管理・制限する
無観客での開催	感染経路不明者が5名以下であるが、感染が増加状況にある	各チーム2名(保護者か職員)の「熱中症対策係」を置き、チームの管理を行う
中止	警戒レベルの判断基準表 第2段階以上、経路不明者5名以上	全競技中止とする

*令和2年7月2日 沖縄県新型コロナウイルス感染症対策本部より発表された「第2波、第3波に備えた警戒レベル指標の策定について」の「警戒レベルの判断基準表」

- ・第1段階「直近1週間の新規感染者の合計が14人以下」
- ・第2段階「直近1週間の新規感染者の合計が37人以下」

*態度決定について

7月21日(火)12:00までに態度決定
 FAXによって通知を行う。

〈その他〉

審判員の殆どを外部へ依頼している競技もあり、感染症の影響等により審判員が確保出来なかった場合には大会運営が不可能となり、中止となる競技もあることをお知らせします。(7月15日現在 空手道競技が該当)

*今後の感染症状況により急遽、開催等に変更が生じる場合があります。あらかじめご了承下さい。